



「CLUB CEO」放送情報

【197回放送】サンマルクカフェ 小山 典孝 代表取締役社長

世代を超えて心がつながる未来創造番組「CLUB CEO」（interfm 毎週日曜日朝7:00放送 パーソナリティ：弊社代表五十嵐彰）にサンマルクカフェから小山典孝代表取締役社長にご出演いただきました。番組の概要は下記のとおりとなります。



※1枚目 前列左から小山社長、五十嵐。後列左から、いつじさん、SMBCCF初瀬さん、菅沼さん。
2枚目 左から小山社長、五十嵐。

放送日 : 2026年1月4日(日) 7:00~7:55

放送局 : interfm (FM897)

出演者 : 小山典孝 (こやま のりたか) さん
(サンマルクカフェ 代表取締役社長)

略歴>

1970年 神奈川県生まれ

1990年 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社入社

店長・エリアマネージャー、オペレーション開発部、商品開発部、
経営企画部、ピザハットマーケティング・購買部長、マーケティング部 (CMO)
営業戦略統括部長、開発本部長 (CDO) を歴任

2022年 常務執行役員 開発本部長 (CDO)

2025年 株式会社サンマルクカフェ 代表取締役社長に就任

Z世代 : いつじらいとさん(聖学院高等学校 グローバルイノベーションクラス 3年生)

活動>個人事業Athenas代表としてグラフィックデザイン・映像制作・役者として活動中。マイナビキャリア甲子園2025イノベーション部門優勝やSusHi Tech Teen Challengeファイナリストに選出。

Z世代 : 菅沼美央さん(第一学院高等学校 金沢キャンパス 2年生)

活動>将来は、声を使う仕事と企画制作に関わる仕事を目指している。国際交流をしながら簡単なアニメーションを制作するワークショップに参加。現在は英語を強化中。

放送内容： サンマルクカフェの事業紹介

1999年に1号店を開業し「日本一のベーカリーカフェ」を掲げ、看板商品である「チョコクロ」をはじめ、長年の人気商品「じゃがバターデニッシュ」や「サンマルクホットサンド」など全てのパンやサンドイッチを店内で手作りし、独自の遠赤外線オーブンで焼き立てを提供しています。

昨今若者中心のコーヒー離れにより、コーヒー美味しくする研究もしている。お客様の声、コーヒーが飲めない方向けに、お茶のメニューを拡充、2025年7月にイオン相模原SC店でサンマルクカフェ&茶という業態を開始。黒糖タピオカ凍頂烏龍ミルクティーやゆず茶、エッグタルト等、アジアのお茶を楽しめるブランドとして提供

12月からは和紅茶もスタート

チョコクロの特徴:店内で焼き上げるため、サクサクの食感とチョコレートの存在感が特徴です。価格は230円（一部地域除く）と学生でも購入しやすい設定を維持しています

新商品「究極のチョコクロ」をお持ちいただきました！

1月9日の新発売に先駆け、

「究極のチョコクロ」試食させていただき学生からは、「チョコレートの量が多い！」といった感想が寄せられました。また、1月は「究極のチョコクロ」の発売にあわせ、「定番チョコクロ vs 究極のチョコクロ」の対決キャンペーンを実施。さらに2月には、第2弾として「至高のチョコクロ」の展開を予定しています。



画像左 「究極のチョコクロ」 右「チョコクロ」

未来創造会議テーマ『深潜り』（Z世代→経営者）

いつじさん： 高校生の探究活動が大学受験のための「実績作り」や「やらされ活動」に形骸化している現状への違和感を感じています。本来は自身の好奇心や人生との社会の接点を見つけるためのものであるべきだと考えています。

菅沼さん： 確かにボランティア活動なども、本来見返りを求めるものではないはずですが大学入学のためのアピールなどに使われている現実を目の当たりにすると違和感を感じます。

小山さん： 探究活動はそれ自体はやらされるものでなく、自分の問いから始まり、社会との接点を広げるための実践であるべきだと思います。自身の興味を単に掘り下げる「深掘り」ではなく、「深潜り」を大切にしています。

小山さん：「掘る」だけでは周囲が見えなくなり、本来の目的から逸れてしまうリスクがありますが、「潜る」行為は、息継ぎのために一度海面に戻る必要があるため、常に自分の立ち位置や目的を確認しながら深く進むことができます。手段が目的化しないためにも、この「深潜り」の思考が重要だと思います

未来創造会議テーマ『カフェにあったらいいなと思うサービス』（経営者→Z世代）

菅沼さん：私は読書が好きなので、カフェの中に読書スペースが設けられていたり、サンマルクカフェのストーリーやチョコクロが誕生するまでの背景などが、壁面で紹介されていたら素敵だと感じました。

小山さん：全国全店舗の従業員が伝道師（サンマルク）となり、顧客体験を通じてブランドを感じてもらうことが重要だと考えています。自発的に興味を持ってもらえるような余白や距離感を大切にしています。

いつじさん：コミュニケーションをとることができるカフェがあればいいなと思います。それぞれ食べ物や勉強をするためなど目的が違う人々が集まるカフェの中でも、会話を楽しみたい人同士が楽しめる仕組みがあったらいいなと思います。

小山さん：一消費者として、私も同じことを考えていました。会話を楽しみたい人が前向きに参加できる形で、サービスとして提供するのは面白い取り組みだと思います。すぐに実現できるものではありませんが、将来的にはぜひ挑戦してみたいですね。

番組を通じてZ世代の感想

いつじさん：「深潜り」というキーワードが印象に残りました。ずっと潜るだけでは自分を見失ってしまうので、深潜りすることで一度戻れることを表す言葉を大切にしていきたいと思いました。

菅沼さん：「知ってもらおう」という小山社長の考えがとてもいいと思いました。自ら興味を持ってもらうためのことを考えてきた人の考え方は新鮮でした。

小山社長にとって、「カフェとは？」

> 『最高のくつろぎの場』

- 選 曲：1曲目) ヒカレ(ゆず)※小山さん
2曲目) 愛なんだ(V6)※小山さん
3曲目) ヒーローズ(back number)※いつじさん
4曲目) more than words(羊文学)※菅沼さん

企業情報：株式会社サンマルクカフェ

設 立：1989年3月

代表者：小山 典孝

所在地：岡山県岡山市北区平田173番地104

事 業：サンマルクカフェ事業

資本金：1億円

社員数：191人[2,169人] (2025年3月末現在)

※社員数は就業人員であり、パートタイマーを合算した従業員数は年間の平均人員(1日8時間換算による年間平均人員)を [] 外数で記載

～SMBCグループ協力～

『お金とくらしのトリセツ』

講 師：SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 初瀬 安耶さん

テーマ：「家計管理と貯蓄」

内 容：年末年始は出費が増えるため、1月は家計を見直して「お金のリズムを整える」のに最適な月です。1年を通じて上手にお金を貯めるためのポイントは以下の2つです。

・固定費を見直す

スマホ代、保険料、サブスク代などの「固定費」を一度見直すと、年間で数万円の節約になることもあります。

・「先取り貯蓄」を習慣にする

「残ったら貯金」ではなく、給料が入ったらすぐに一定額(手取りの1割など)を貯蓄口座に移すことで、貯金の成功率がぐんと上がります。

年末年始の出費は計画的に楽しみつつ、貯蓄を無理のない「習慣」にして、すっきりとした家計で1年をスタートさせましょう。

<収録の様子>





※ゲストCEOとZ世代ゲストとの収録の様子。

なお、この番組の放送に収まらなかった完全版はSpotifyでお聴きいただけます。

- ・ Spotify公式ページ：<https://open.spotify.com/show/1dPcAQmGV7umMpM6xd7Yuh?si=50a38c5253a148dd>

さらに、CLUB CEO番組公式のYouTubeチャンネルでは、就活・起業を目指す学生に、このチャンネルでしか聞けない経営者の生の声を配信しています。

CLUB CEOのYouTubeチャンネルをチェックしてみてください！

- ・ 公式Youtubeチャンネル：<https://www.youtube.com/@CLUBCEO-rm9kx>
- ・ 株式会社サンマルクカフェ 小山さん：[\[こちらからご視聴いただけます\]](#)

■ Steenz (スティーンズ) とは？ (<https://steenz.jp/>)

多様性の時代を生きる10代がもつ「自分らしさ」にフォーカスし、その生き様を賞賛し、個性を磨き続けられる社会を実現させるためのメディア・プロジェクト。

■ CLUB CEOとは？

「世代を超えて心がつながる未来創造番組」をコンセプトに、毎週日本を彩る『真の』経営者をゲストにお迎えし、経営者の人柄や事業内容に迫るだけではなく、小学館が運営する10代向けメディアコミュニティ『Steenz (スティーンズ)』ならびに幼児から中高生・社会人まで教育サービスを総合的に展開する株式会社ウィザスと連携し、Z世代が持つ「価値観」や「社会課題」を経営者と一緒に考え学んでいく番組です。

< 番組概要 >

- 番組名 : 「CLUB CEO」
- 放送局 : interfm (FM897)
- 放送日 : 毎週日曜日 AM7:00-7:55
- 進行 : ナビゲーター五十嵐彰
(株式会社C MerTV代表取締役社長)

